

農山漁村地域整備計画

計画の名称 高知県梶原町農業集落排水施設の最適整備構想策定計画								
計画策定主体 高知県梶原町								
対象市町村 梶原町								
計画の期間 平成24年度～平成26年度(3年間)								
計画の目標 適時・適切な修繕と更新により施設機能を維持するため、機能診断調査を実施し最適整備構想を策定する。								
定量的指標 梶原町内2集落排水施設を対象とした最適整備構想の策定(平成23年度時点で構想数0であるところを、平成26年度時点で構想数1とする)								
対象事業								
事業名			事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内の総事業費	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)						
農業集落排水事業		梶原町地区	梶原町	梶原町	機能診断 2処理区 最適整備構想策定 1式	H24～H26	千円 7,910	

農山漁村地域整備計画事前評価シート

【計画の名称】 高知県梼原町農業集落排水施設の最適整備構想策定計画

【計画策定主体】 高知県梼原町

【計画期間】 平成24年度～平成26年度(3年間)

【計画の目標】 適時・適切な修繕と更新により施設機能を維持するため、機能診断調査を実施し最適整備構想を策定する。

【評価指標】 梼原町内1集落排水施設を対象とした最適整備構想の策定(平成23年度で構想数0であるところを、平成26年度時点で構想数1とする)

【事前評価項目】

1 目標の妥当性	(評価内容)
関連する計画との整合性が図られているか	高知県全域生活排水処理構想と整合が取られている。
地域の課題に適切に対応する目標となっているか	対象施設の適時・適切な修繕と更新により施設機能を維持するため、機能診断調査を実施し最適整備構想を策定することは、本地域にとって適切な目標である。
2 整備計画の効果・効率性	(評価内容)
整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	整備計画の目標は、対象施設の効率的・計画的な改築更新のための整備構想の策定であり、指標である最適整備構想との整合はとれている。
事後評価ができる適切な指標となっているか	計画完了時点での整備構想数で事後評価ができる。
構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	本計画は農業集落排水事業で構成している。この事業は農業集落排水施設の最適整備構想を策定し、安定的な汚水処理を実現するためのものであり、指標は事業実施による効果を評価するものとして適切である。
3 整備計画の実現可能性	(評価内容)
円滑な事業実施の環境が整っているのか	対象施設の適時・適切な修繕と更新により施設機能を維持するため、機能診断調査を実施し最適整備構想を策定することは、本事業の実施が不可欠であり、事業執行の環境は整っている。
地元の機運が熟成されているか	対象施設の適時・適切な修繕と更新により施設機能を維持するため、機能診断調査を実施し最適整備構想を策定することは、本事業の実施が不可欠であり、地元の機運は盛り上がっている。

【事前評価結果】上記項目について評価を行った結果、本計画は妥当なものと認められる。

高知県梶原町農業集落排水施設の最適整備構想策定計画 対象事業位置図

